

開講期	2025年度後期			単位数	4.0単位
科目[授業]名	4279 フィールドワーク(森と汀2)			開講形態 (隔週 偶数 = 隔週2コマ)	週間授業
種別	条件付			定員	
履修可能学年	全学年履修可	重複履修	○	全学開講	○
曜日時限	水曜4限				
教室	C102教室				
代表教員	岩本 陽児				
担当教員	岩本 陽児				
テーマと到達目標	英国体験を言語化する。今学期当初に英国フィールドワークに参加し、前期に作成した企画書に対応した調査を行う。その結果を報告書にまとめ、適切な方法で注を付けた報告書を完成させる。				
概要	夏季休暇期間から後期第一週・第二週にかけて英国フィールドワークを実施する。その後の授業では、この時のフィールドノート、前期事前学習時に調べた事柄を發表し合い、必要な補足調査を行って成果報告書を完成させる。報告書には、適切な方法で注を付ける。				
対面科目/オンライン科目	対面科目				
授業計画				担当教員 (複数の教員が担当する場合のみ記載)	授業方式
第1回	英国フィールドワーク				対面授業
第2回	英国フィールドワークの振り返り				対面授業
第3回	報告書の構成および分担の相談				対面授業
第4回	調査報告書の執筆部分についての発表と、意見交換				対面授業
第5回	調査報告書の執筆部分についての発表と、意見交換				対面授業
第6回	調査報告書の執筆部分についての発表と、意見交換				対面授業
第7回	調査報告書の執筆部分についての発表と、意見交換				対面授業
第8回	(Reading Week)				対面授業
第9回	調査報告書の執筆部分についての発表と、意見交換				対面授業
第10回	調査報告書の執筆部分についての発表と、意見交換				対面授業
第11回	調査報告書の執筆部分についての発表と、意見交換				対面授業
第12回	調査報告書の執筆部分についての発表と、意見交換				対面授業
第13回	調査報告書の執筆部分についての発表と、意見交換				対面授業
第14回	調査報告書の執筆部分についての発表と、意見交換				対面授業
第15回	完成した報告書を持ち寄り、印刷・製本				対面授業
成績評価の基準	平常点50 : 報告書50				
履修にあたっての留意事項	フィールドワークの旅費は自己負担となるので、計画的に準備しておくこと。飛行機代については、google flightsサイトで検索。その他の諸経費については、前期1の時間に相談されたい。現地集合・現地解散を原則とするが、相談に応じる。 (重要) 後期第一週の授業に出られないので、当該授業の担当教員と前期のうちに連絡を取ってその旨申し出ておくこと。(とくに後期に許可科目授業を履修希望の学生)				
オンライン授業方式(同時双方向型・オンデマンド型)の詳細					
【種別】人数制限(抽選)授業の優先条件					

◆教科書・教材

教科書以外に必要な教材費用	訪問先のガイドブック等、報告書作成に役立つと各自が判断した資料類（オプション）。		
教科書	なし。	教科書(ISBN)	
参考文献	授業中に指示することがある。	参考文献(ISBN)	